

日時: 2021 年 2 月 19 日(金) 14:45-16:45 場所: 横浜市青少年育成センター 第 1 研修室

◆ 主催: 防災塾・だるま 総括運営・司会: 鷲山龍太郎 記録: 田中 晃

◆ 参加者 17 名: 会場参加 13 名 (会員 12 名 + 一般 1 名)、Zoom 参加 4 名 (会員 4 名 + 一般 0)

田の浜地区の台風19号による洪水被害 (2019年10月)



山田町の新防潮堤と旧防潮堤 (2016年4月)



演題: 「東日本大震災の教訓と地域の持続性」

講師: 佐藤孝治氏 (神奈川大学名誉教授、防災塾だるま顧問)



ドローン空撮

による被災地復興の現状と経済学者の視点から鋭い課題指摘をいただいた。

二段構えの防潮堤



中心部の嵩上げされた土地



< 講演要旨 >

東日本大震災の性格: 人口減少と高齢化が顕著に進んでいる東北・北関東を襲った大震災で、原発災害が複合する事態となった。人的被害は死者 15,899 名、行方不明 2,527 名、震災関連死 3,767 名と救出者 27,157 名 (発生時刻により犠牲者は数倍の可能性もあった)。

震災後の 10 年間で人口減少の進行は著しく、地域社会解体のリスクが起こっている。

◆ 東日本大震災の構造的特徴:

- ① 津波被害が甚大かつ広域的で 16.9 兆円の被害、宮城県女川町など庁舎が壊滅し行政機能が喪失
- ② 原発災害は、日本社会の矛盾や問題点を顕現化させた・・・ドラマ「Fukushima50」参照
- ③ 明治以来の中央集権的な国土政策の矛盾が噴出: 国土経営の効率化と地域間分業による犠牲地域
- ④ 過疎化・高齢化した地域の集中的な被災: 地域の再生や人口流失を止める打開策は具体化できず
- ⑤ 津波による漁業・農業への打撃: 生活再建だけではなく、生業 (なりわい) の再建が課題
- ⑥ 市町村合併によって「防災力の空洞化」が発生: 地域住民と自治体との距離間 (2019 年台風でも)

◆ 10 年目の被災地の現状 (現地調査の際ドローン空撮)

「陸前高田市、山田町、釜石市の空撮映像から見えるもの」

- ・ 陸前高田は土地嵩上げし、中心市街地を移動、高台に宅地を造成。二段構え巨大な防潮堤 (写真①) は 12.5m (高さ) x 12km 費用 1987 億円。利用予定の宅地は 5 割強で相当な空き地 (写真②) の懸念
- ・ 山田町の船越湾田の浜地区は、昭和三陸地震で高台に移転し、東日本大震災津波の被害は避けられたが、台風 19 号の洪水で 3.5m 防潮堤が妨げとなり排水できず全面冠水 (写真③) した。
- ・ 釜石市鶴住居町も「津波避難道路」が 2019 年台風 19 号で破壊され、1 年間放置されたままの状態。

< 震災復興の現状と問題点 >

◆ 津波被災地の現状: ① インフラ整備で地域崩壊を防止できるか ② 人口流出の加速化と自然破壊

◆ 震災復興の問題点:

- ① 震災復興の「壮大な実験場」(復興の現状をどう見るか)
 - ・ 技術中心主義の巨大防潮堤の防災対策には限界がある (写真④)。
 - ・ 「自然環境」「社会的基盤」「制度資本」の視点で各面からチェックすべき。
 - ・ ミクロでは正しいと思っても、マクロでは「合成の誤謬」(ごびゅう) に陥っていないか。
 - ・ 浸水域の新築や増改築が禁止、10 年経っても地元に戻れない。仮設住宅は 2 年間、居住性に問題。
 - ・ 住宅再建は高齢者には厳しい。嵩上げ工事現場に広大な空き地が残った。
- ② 「平成の広域合併」の問題点: 合併した石巻市と非合併の女川町の違いに注目したい。
- ③ 防潮堤の効果は限定的
 - ・ 頑丈だから大丈夫はバイアス (思い込み) だ。コンクリートの寿命は 50 年で劣化する。大津波は 500 年に一度来ると言われる。横浜国大宮脇先生の「森の防波堤」の具体化も大切だ。釜石市唐丹町や氣仙沼市舞根地区は防潮堤を造らなかった。
 - ・ 震災遺構は教科書への記載より防災教育教材として活かすべきだ。

< 総括 > 市町村は大きな金額を引き出すことで評価される。人口流出が加速化し空洞化しており、行政への提言には民間も参加させ、専門的なものも含め共通理解のもとで進めることが必要。

★ 災害史の北原糸子先生 (元神奈川大学教授) の言葉: 関東大震災の映像記録は官製で、民間・市民の手によるものは殆どなかった。(大学の果たすべき社会的役割がここにある)。

● 次回 (第 180 回) 案内 (会場参加 + ZOOM 参加)

- ・ 日時: 2021 年 4 月 19 日 (金) 14 時 45 分 ~ 16 時 30 分
- ・ 会場: 横浜市青少年育成センター 第 1 研修室
- ・ 話題: 「日本列島の誕生と災害」
- ・ 講師: 鷲山龍太郎氏 (防災塾だるま副塾長)